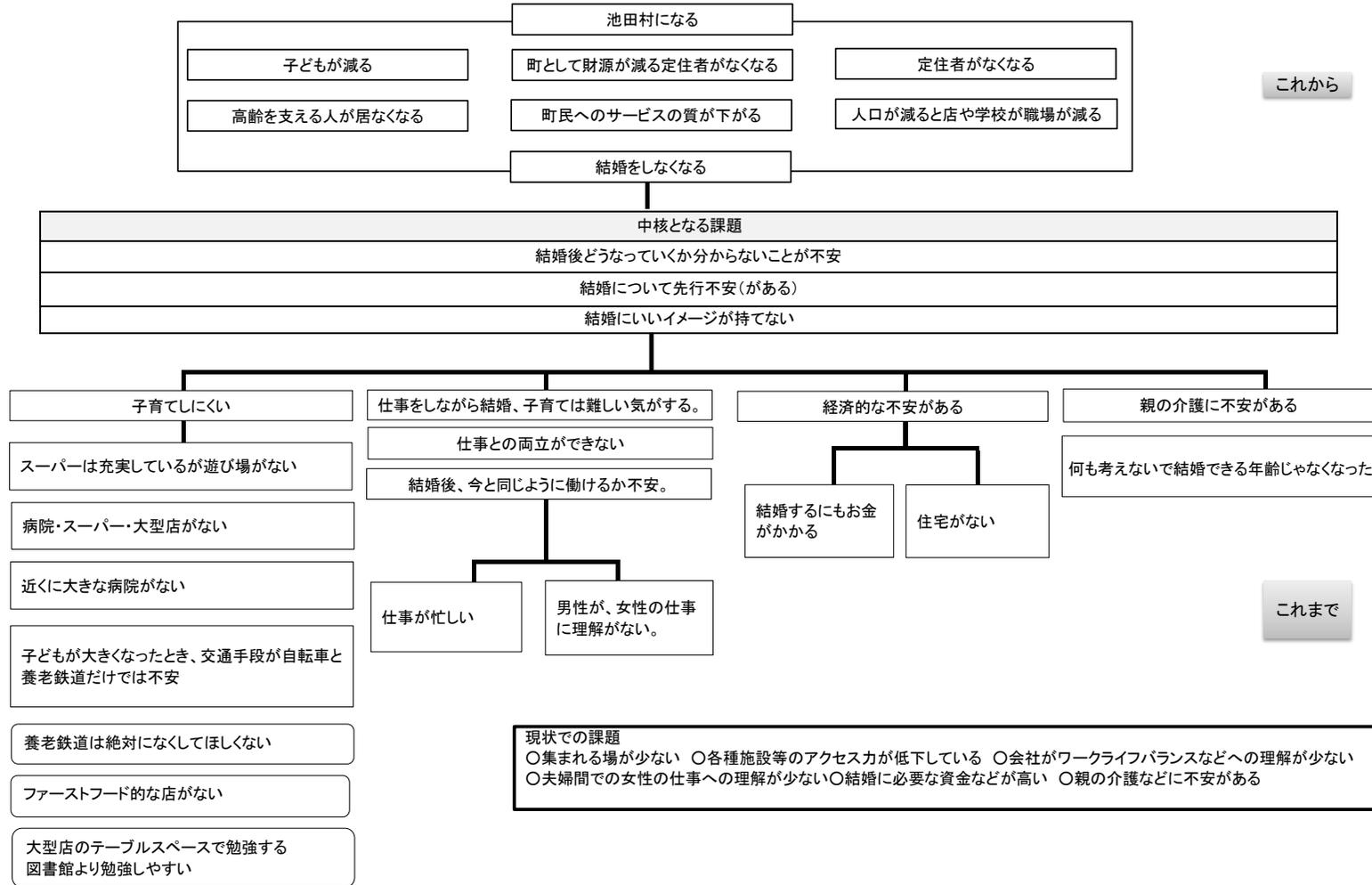
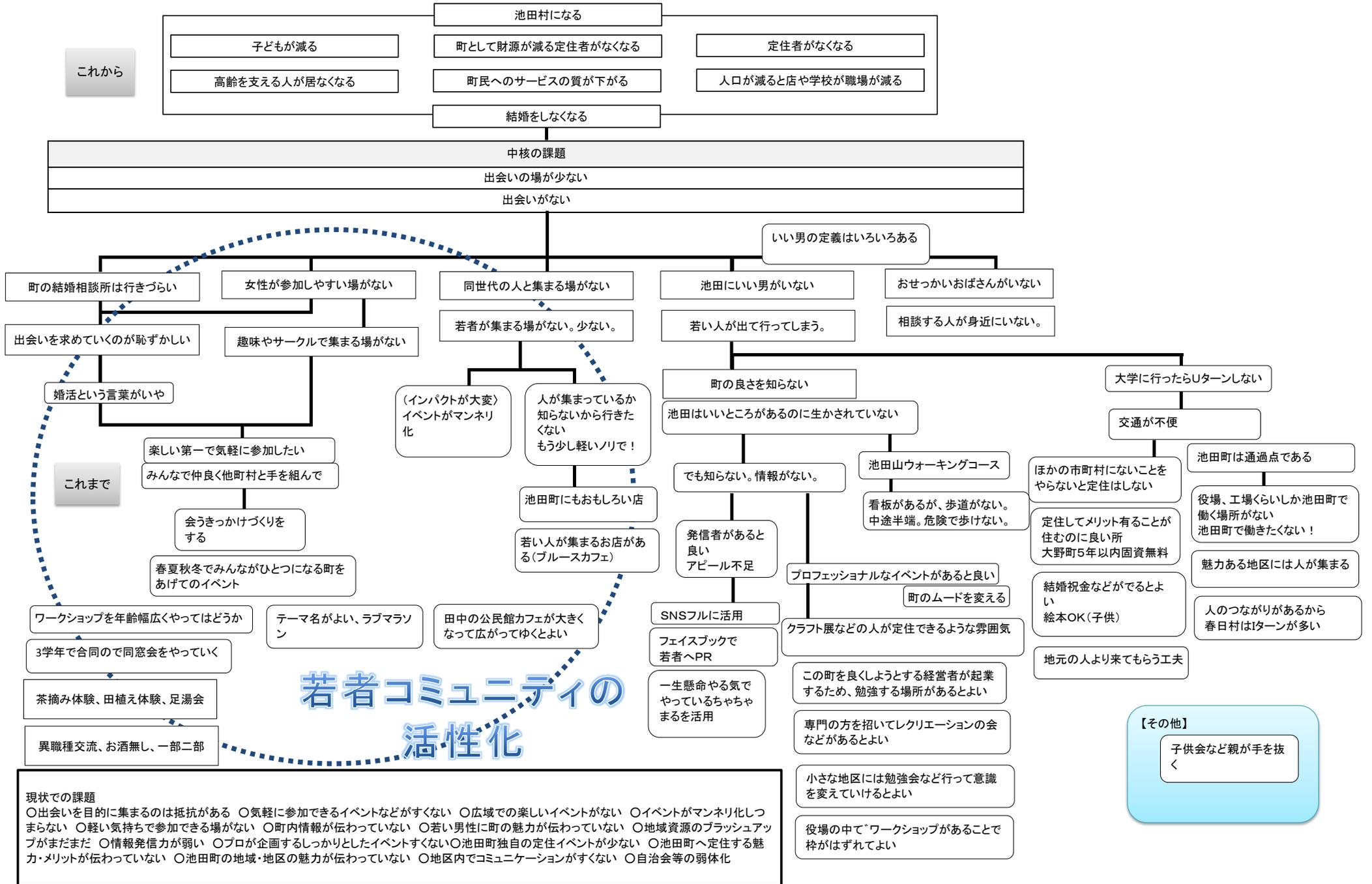
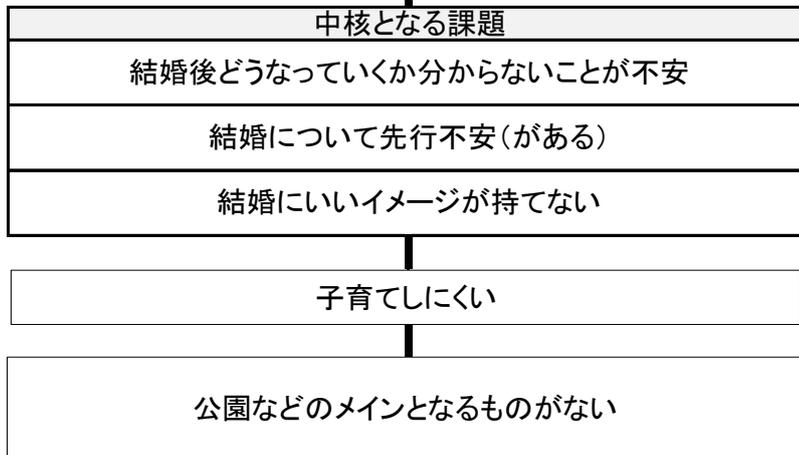
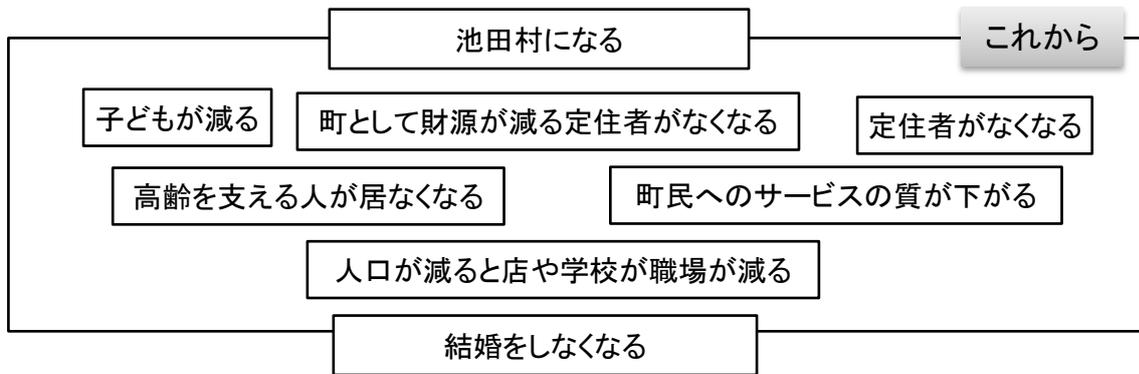


# 課題シート (池女会)



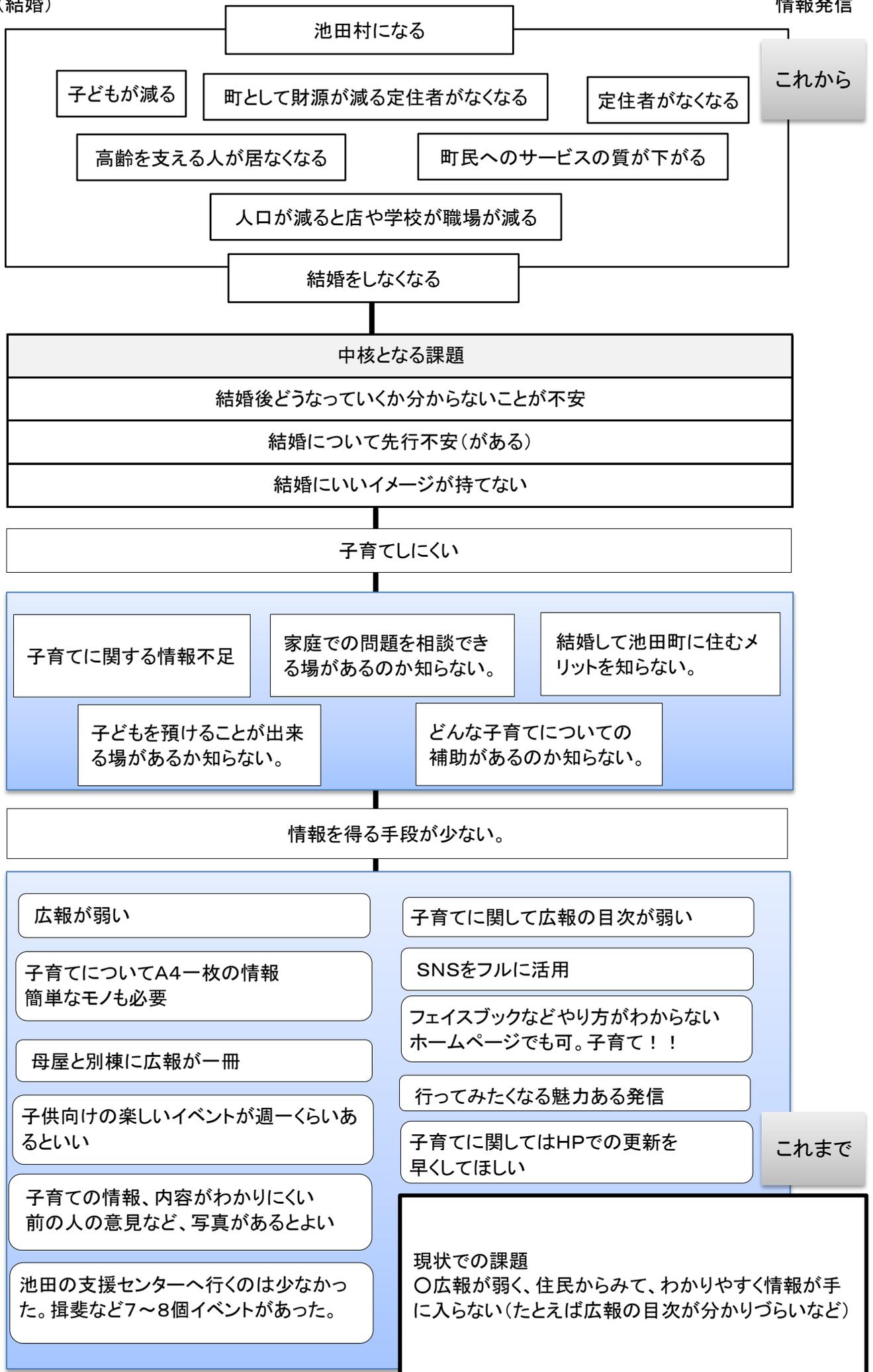




- 地域に公園がない
- 地区の公園に行くが誰もいない  
みんながいるところ
- 安全で人の集まる公園がない
- サッカーゴールなどの遊具が集まる公園が人の集まる公園になる
- 遊具が充実している  
見通しが良い

- 地区に一つ遊具を作ると後が大変  
みんなの公園、楽しむ公園
- 池田山を生かせるとよい  
自然遊び  
バーベキュー施設の充実・使い方

現状での課題  
 ○子どもにとって、安全で、楽しく、人が集まる公園が少ない ○集まれる場が少ない  
 ○各種施設等のアクセシビリティが低下している



中核となる課題  
学校に行きづらい状態になっている子が多い

これまで

学校へ行っていても本人達にとってそうではない。不登校にカウントされない。

支援が単発になってしまう。長期的に支援が欲しい。

タイムケアでは十分じゃない

↓  
下の子を一日外に連れて行きたいとき(例えばプール)、タイムケアではお昼をまたげないから上の子を預けられない。タイムケアは人数に限られる。

夏休みに息抜きしたい親が使っている？

ほほえみ相談員→専門家ではない→情報を伝えてくれない。大垣のように、子どもを一人一人見に行ってくれる専門的な相談員が欲しい。

保護者全員が障がいに対する知識を持って欲しい。知識不足・理解不足で、自分の子どもの障がいを認められなかったり、苦しんだりする現状。

先生と親のコミュニケーションの仕方(コツ)がつかめていない

学校でどう対処してもらえたのかわからなかった

腹を割って話したかった。

親が相談したことを先生が正確に理解して、一緒に解決する方法を相談したかった。

親が困っていることが正確に先生に伝わってほしい→どう対処するか 家庭・地域・学校がうまくコミュニケーションをとる

同じ悩みを相談できる場がほしい。先生と親、親とカウンセラー。問題解決できなくても、そのような場があるだけでも。子ども達にも相談できる場所が必要、フリースクール的な場所。

↓  
事情を気軽に話せるところがほしい

早い段階で障がいに対する診断や支援が欲しい→無い

専門家でも直接子どもを見ないとわからない(例)揖斐特別支援子ども一人一人見てくれた

支援学校ではどの親も発達障害等の知識がある。

子どもの良いところを伸ばしていない

出来ないところに目を向ける傾向

町からの障がいの診断アプローチを全てクリアしてしまった(アスペルガー)。親しか気づけなかった。→その後の相談の場がないので相談できなかった。→不登校に。

高等部になるとハンディがある子と健全者との交流が無い→周囲が障がいに対して理解不足の状況で、成人式に子どもを行かせるのが不安。

ハンディに対して周りの理解が必要。例えば谷汲中では支援学校の運動会の時に遊びに来てくれる。

先生がまともに引継ぎできない状況が問題。公立では先生が替わる→先生に引継ぎ無し(できない)→4月になると、親から言わないと相談もしてくれない。

↓  
小学校の先生によりけりになってしまう。

町全体で把握して欲しい

不登校その傾向の子どもたちの想いを大人が理解できない

親や先生が自分の想いを子どもに押しつける

年配の人が昔ながらの教育法が正しいと想っている

子どもは教え込まなければならないと思込む

身内の人がいろいろと言ってくる

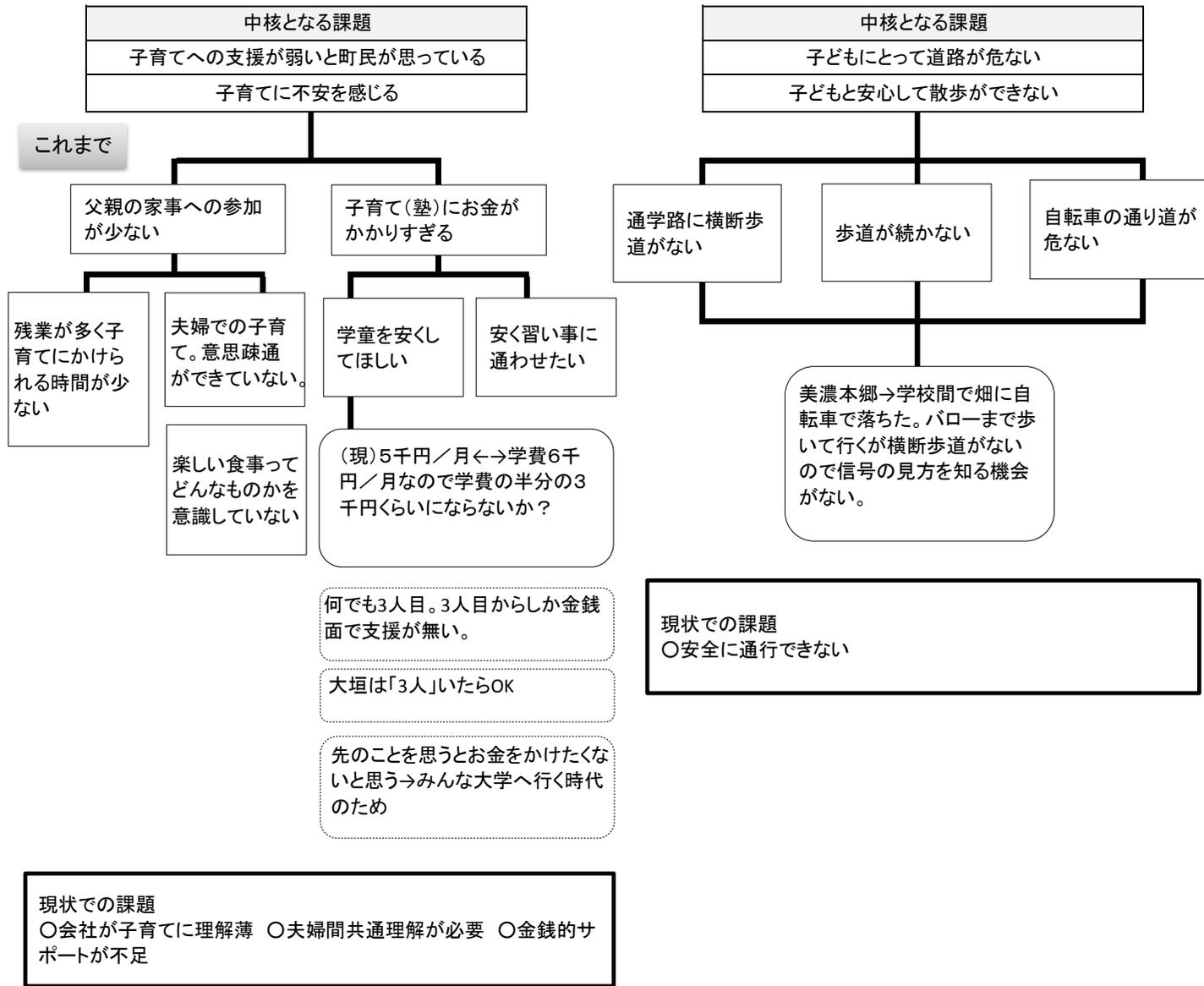
宮地小→池田中  
人数の少ないところから急に多いところへ環境が変わり、不登校になりがち。

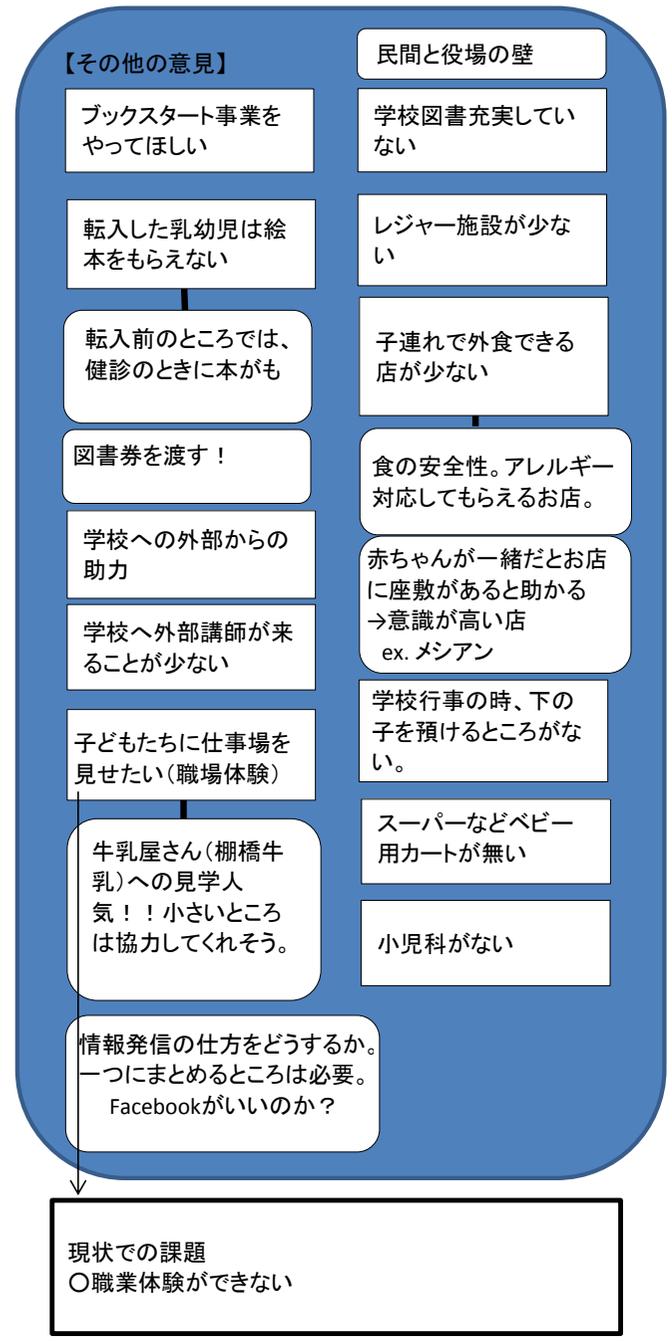
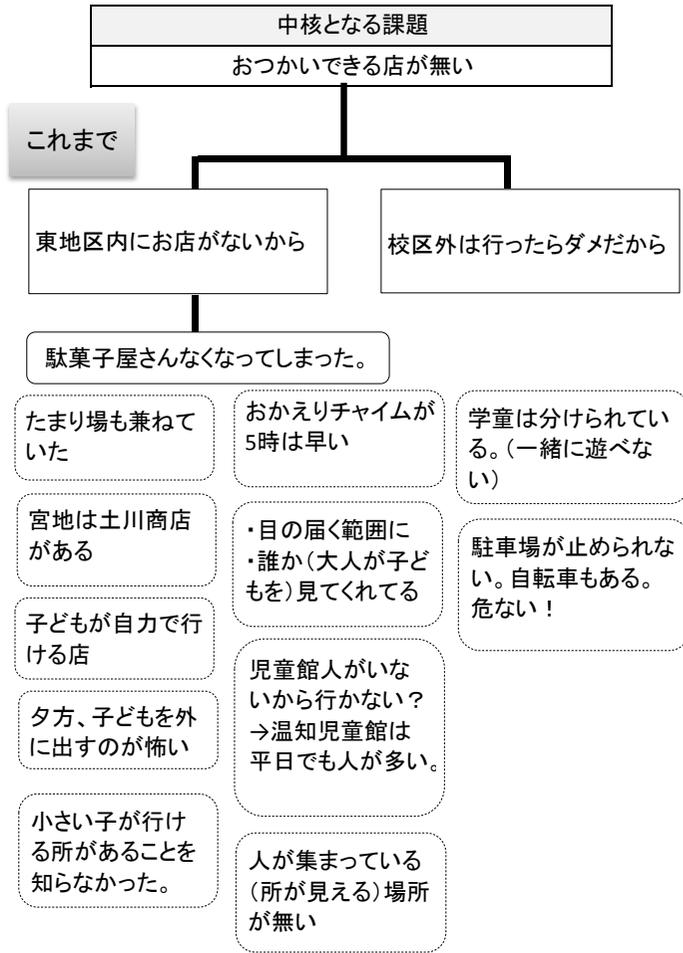
困ったときはネットで投稿するより話してみればいいのか

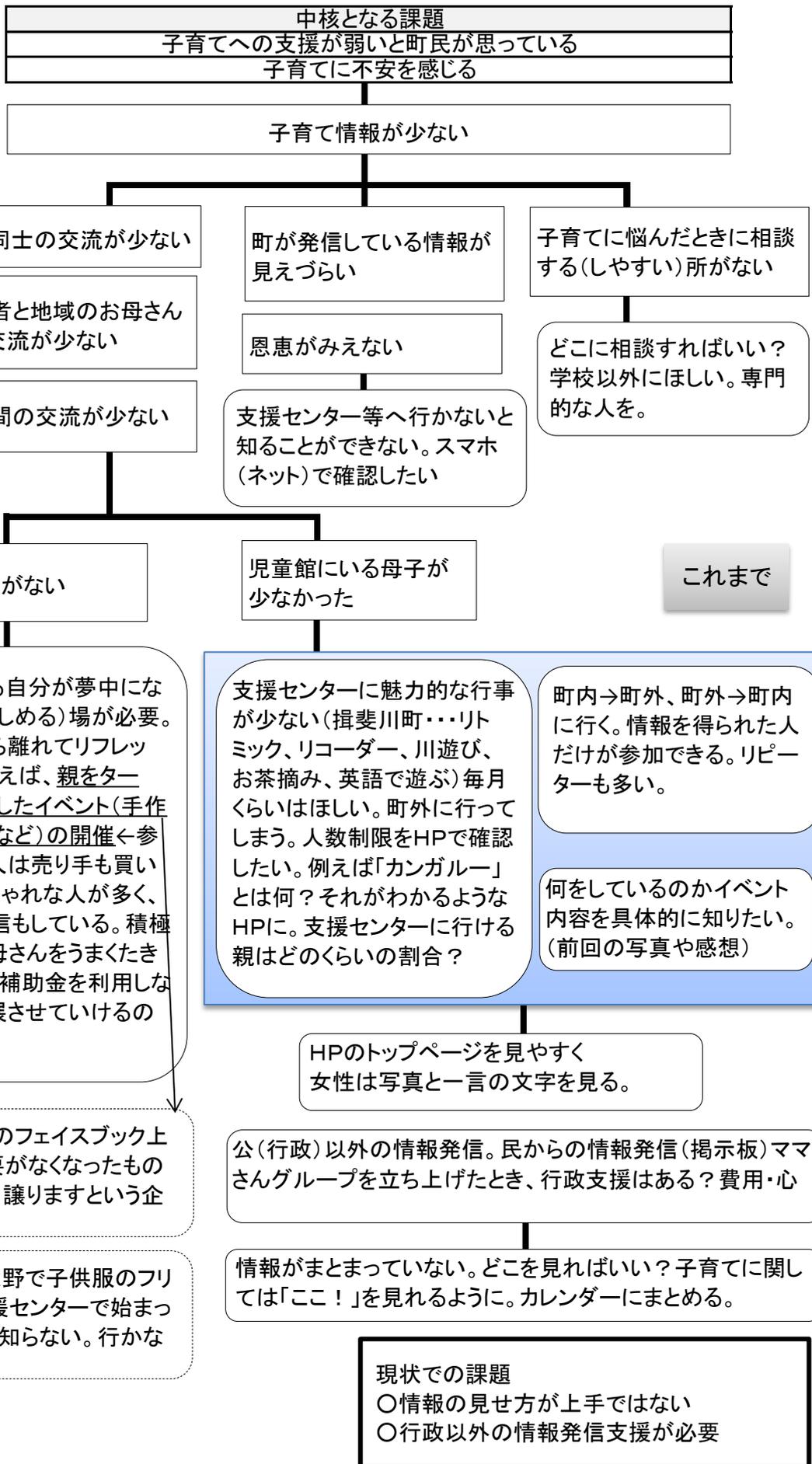
中学を2つにするのはどうか？

現状での課題

- 先生との意思疎通が機能していない
- 教授方法が一方的
- 不登校や障がい者に対する社会的理解が少ない







これまで

中核となる課題  
池田山の魅力が活かされていない  
小学生の遊び場がない  
子連れ(未就学児)で遊ぶ場所がない

自然に触れる場がない

近所に公園がない

池田山で遊べない

公園が少ない

山遊び、フィールドワーク  
(未就園児でも参加できる自然遊び)

火をおこそう(大野NPO)  
危険を学ぶ事が大切。  
運営してくれる人がほしい。  
遊具ではなく。

具体的に見つける  
→プロジェクトがいいのでは? 気がある人(望む人)と一緒に。行政がからむと責任問題が生じる。それを覚悟すること

車がなくても行ける範囲の公園を整備してほしい

小さい子用の遊具がほしい  
例: 神戸ふれあい公園のブランコ

おやつ・お昼を食べる  
ベンチやテーブルが有る  
休憩所や木陰があると良い

スポーツ公園では(未就園児が遊ぶには)広すぎる。  
小さい子が遊べる遊具がなくなってしまった。

神戸のふれあい公園に行く

人によるが、平たいところで自然がある(虫)活かした公園がいい。【例: 谷汲緑地公園(道の駅が併設されていて便利)】

整備されすぎない

広い場所には必要ない。(親の目が届きにくいという点で)広いと上の子から下の子まで見ているのがきつい。保育園以下の年齢の子が遊ぶのに適した場所がほしい。

スポーツ公園の中央にある滑り台は、見通しの点で邪魔になる。大きい子が勢いよく滑ってくるので小さい子が怖がって遊べない。

水で遊べる場所(ハリヨ・ホテル)赤坂・神戸のような公園が町内にあれば行きたい。  
大津谷は母だけでは危険

除草剤まく→子どもが触れない

神社のとなり(神明神社)遊ぶ子が少ない。連れ去られそう。木がうっそうとしている。人通りがない。

家から歩ける距離にほしい

テーマ(水)ごとの公園がほしい

藤白台のラジオ体操をする公園は、木々がうっそうとしており、子どもを行かせたくない。

だだっぴろくて見通しが良い公園が理想的

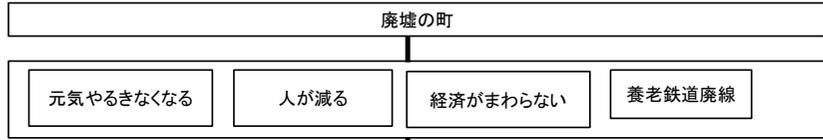
六之井のゲートボール場  
老人・子ども一緒に遊べる誰かが見ている場所で子どもを遊ばせたい

現状での課題

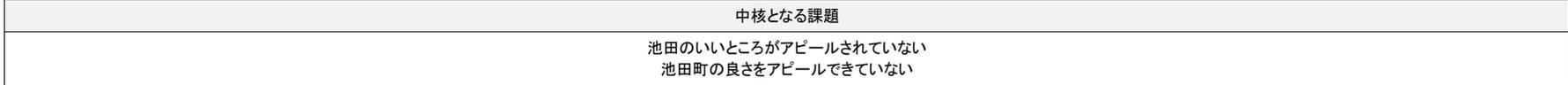
- 安全にあそべる場がない
- 自然遊びの指導者が少ない
- 安全にあそべる公園がない
- 遊具が少ない

これから

主婦・お母さんが困る！！  
養老鉄道がなくなったら渋滞増



PR不足  
気持ちをほき出せられない



これまで

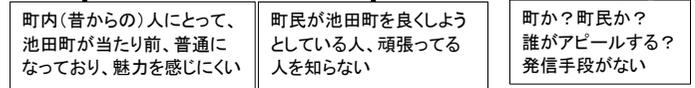
何をアピールするのがはっきりしていない

発信するのが自分だ  
という意識が低いから

いいねを広げるのが  
自分という思いが少ない

20代後半から30代  
子どもを持ち始める年代

町への愛着・自信・誇りが  
ない



町民が楽しくワクワクしていない  
例(若者で、うずうず熱い思いをもっている人がいっぱい)

町外からの人が仲間になりにくい

若者の集まる場所がない

町内の人が池田温泉を楽しんでいない

子ども達が自分の町の魅力を知らない

学校や親が子どもに教えられるほど感じていない

町民としての意識が芽生えない

外からの人の方が魅力がわかる

広報に町民レベルでの気付きが掲載されていない。誰でもわかるようにまとめる。

横のつながりが希薄している

町民と一緒に取り組むもの、場所がない

子どもが歩ける距離で安心して水遊びや自然とふれあえる

大きな工場が増え、自然(せっかくの景色)が失われていく

おしゃれなお店が少ない

池田温泉の雰囲気作り  
→きれいすぎて・・・  
自然が多いとか・・・

町民のアイデアコンテスト  
→ミニミュンヘン  
仕事体験(小学校)  
子ども達がハロワに行って社会体験する。

良いと思える機会がない

役場のご意見箱に意見を入れたけど全く反応がなかった

住民クレームでイベントができなくなる

クラフト展が最近ない

中学校が一つだと仲間意識強い。  
←外の人が入りづらい。  
年配多い(区長レベル60~70)

・食べる所、飲食店  
・若者が集まるイベントがない(ロックコンサートとか)  
・池田中、池校の吹奏楽の演奏会

町内の人は〇%オフとか！！(サービスを通じて町民を)リピーターに！  
ドライヤー少ない！！  
(風が弱い)後ろで立っていると気持ち悪い・・・

ミニ池田(教えるのは中学生)  
池田で子ども達に体験してもらおう。ブースみたいなのを作る。(キッズニア)  
どんな名産、どんないい所あるの？→九州で事例ある

町自慢が言えるぐらい

どこが受付窓口なのか？

周囲の理解が少ない。地域、子どもなどが関われば周囲の理解も変わる。運営する人のみではなく・・・  
イベントによる渋滞で病院行けなかったというクレーム。(部外者なのでイベントが盛り上がってることに対して)面白くないと思ったり、他人事なのでいちゃもんつけてくる人がいる。  
自分もそこに関わっていると自分自覚があると変わるかも？

運営メンバーが解散状態→前向きな対応ができない。  
中心の人たちを支えるフォローがあると心強い

30~45歳で有志の人で集まる大垣西高校の同窓会では、自分達でやろうというメンバーがいる

中学の同窓会があると広がるのにない。何か定期的に集まれる機会があれば仲間づくりになる

ハングライダー、福祉とか(魅力は)いっぱいある  
→知らない  
地酒とか(大塚酒造)  
→アピールは？  
さわやかウォーキング等

池田の特産品は？  
お茶、梅、しいたけ  
→何で知ってるの？  
→ファーマーズマーケットで知った

ホテルまつり  
→イベントと地域のつながり  
特産品を売る出店がない

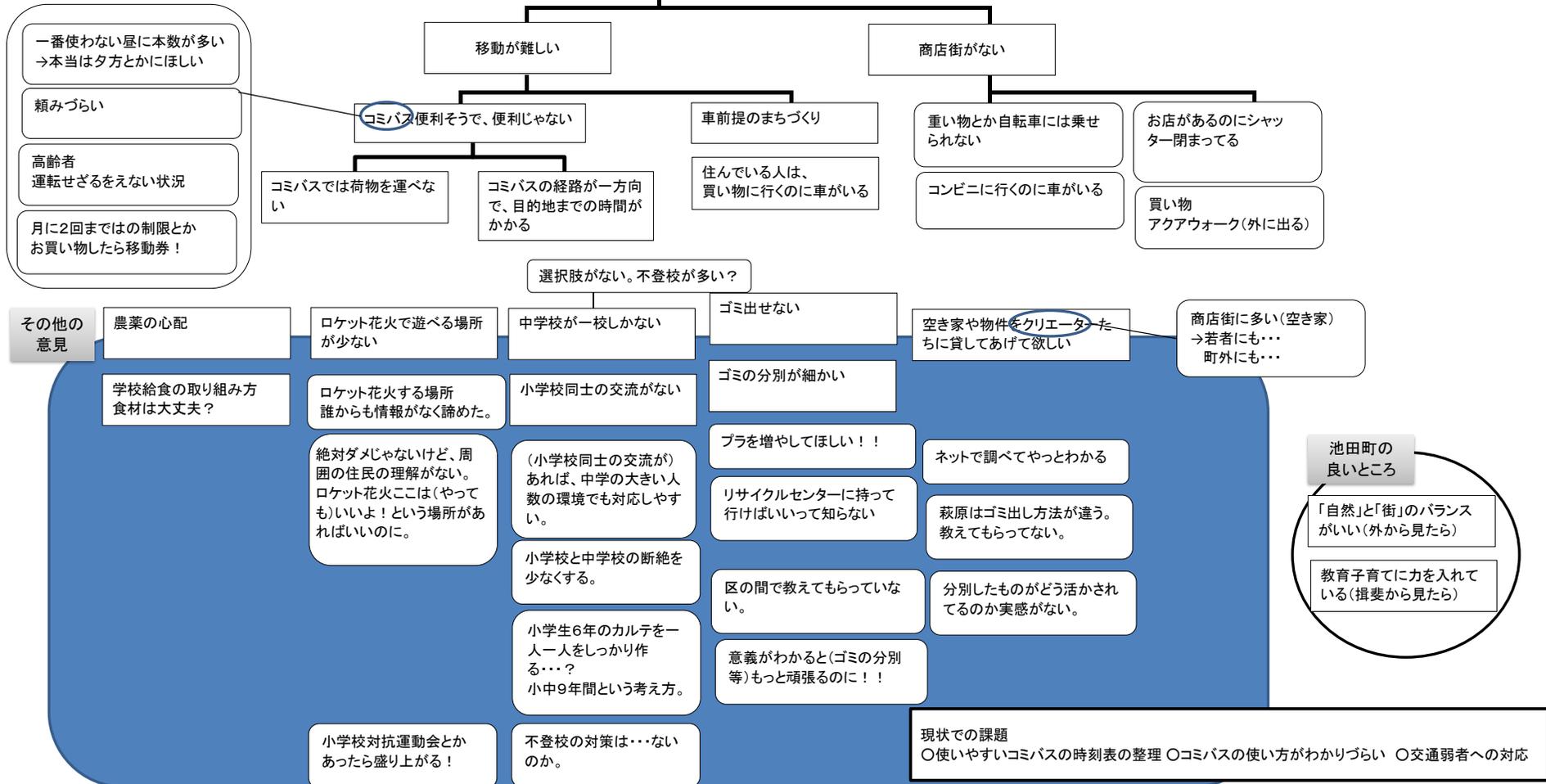
現状での課題

○町民自身が町の魅力を確認する場がない ○町民自身が町を良くしようと頑張っている人知らない ○町として町の魅力を発信が弱い

現状での課題

○横のつながりが少なく、町民全体がワクワクしていない ○まちづくりへの気持ちを共有できる場が少ない ○自然などの池田らしさが失われていく

中核となる課題  
免許を持っていない人にとって買い物が大変  
買い物弱者



一番使わない日に本数が多い  
→本当は夕方とかにほしい

頼みづらい

高齢者  
運転せざるをえない状況

月に2回までは制限とか  
お買い物したら移動券！

その他の意見

農業の心配

ロケット花火で遊べる場所が少ない

中学校が1校しかない

ゴミ出せない

空き家や物件をクリエイターたちに貸してあげて欲しい

商店街に多い(空き家)  
→若者にも...  
町外にも...

学校給食の取り組み  
食材は大丈夫？

ロケット花火する場所  
誰からも情報がなく諦めた。

小学校同士の交流がない

ゴミの分別が細かい

プラを増やしてほしい！！

ネットで調べてやっとわかる

萩原はゴミ出し方法が違う。  
教えてもらってない。

絶対にダメじゃないけど、周囲の住民の理解がない。  
ロケット花火ここは(やっても)いいよ！という場所があればいいのに。

(小学校同士の交流があれば、中学の大きい人数の環境でも対応しやすい。

小学校と中学校の断絶を少なくする。

小学生6年のカルテを一人一人をしっかりと作る...?  
小中9年間という考え方。

分別したものがどう活かされているのか実感がない。

区の間で教えてもらっていない。

意義がわかると(ゴミの分別等)ももっと頑張るのに！！

小学校対抗運動会とかあったら盛り上がる！

不登校の対策は...ないのか。

池田町の良いところ

「自然」と「街」のバランスがいい(外から見たら)

教育子育てに力を入れている(揖斐から見たら)

現状での課題

○使いやすいコミバスの時刻表の整理 ○コミバスの使い方がわかりづらい ○交通弱者への対応

【コミュニティ・つながりがほしい！】

おせっかいを作る。  
コミュニティの場がほしい。

個人レベルでのつながりがあ  
れば住みやすくなる。

近所で乗り合わせてお買い  
物するグループがある。

おじいちゃんはおじいちゃんだ  
け。子どもは子どもだけ。  
多世代の交流がない。

多世代交流があれば・・・  
→近所付き合いで移動の問題等解決する。

横の繋がりが無い。孤立して  
いる人が孤立したまま。  
→近所付き合いへのサポート  
がほしい

タクシーみたいなピンポイント  
の移動がほしい

多世代のコミュニティハウス  
→掲示板に要望書いてみる。  
困りごと掲示板

- ・町外と町内
- ・町内
- ・多世代(子どもとおじいさん)
- ・男と女

技術(ワザ)を教えて欲しい。  
DASH村 in 池田！

役場が新規の人を入りやすく  
手助け

地元の田んぼ作りの達人が  
新しい人、若い人、子ども達  
に教えてくれる体験がほしい

近所の子どもと住民  
あいさつからの繋がりがほし  
い。→あいさつどまりの関係

誰でも近所じゃなくてもお世  
話してあげられるような町の雰  
囲気があればいい

コミュニティの場(スペース)  
イベント  
教室だと興味のある人だけ、  
都合がつく人だけ、内容に  
よって限られる。

近所付き合い  
→きっかけが必要  
→自治体の集まりは??  
→ある(夏祭り、区の集まり)

声をかけると「変な人」「不審  
者」と思われる。

多世代間の学び合いによる  
地域コミュニティの活性化

これから

これまで

吸収合併

池田町から転出する

誰も人(観光客)が来なくなる

過疎化が進む

子どもが増えない(人口減)

経済効果の低迷

中核となる課題

人と人の繋がりが希薄

年配の方が集う場所がない

美味しいレストランがない

ファーストフード  
ファミレス  
子連れでもOkな  
店があるといい

大人の楽しみ場がない  
(子どもと年配ばかり)

イベントが退屈

住民の要望が届いていない

発言をする場がない

若者対象のイベントがない

元気な若者の繋がりが薄い

若者が交流する場がない

多世代交流の場がない

仕事と家の往復のみで地元  
の人と関わることが少ない

託児所とデイサービス  
がドア一つで繋が  
がっていて交流があ  
る。

土曜教室の親子版  
があるといい。親世  
代の勉強会

日常的にいける所  
があるといい。突発  
的なイベントもい  
けれど

揖斐川町にあるベン  
ティ(喫茶店)で、月  
1で朝カフェを開い  
ている。(10人くらい)

土川商店にて6:30  
~8:30まで朝カ  
フェを開いている。

LINEやFacebook  
を活用して写真な  
どを送って交流し  
ている。

双子サークルがない

大野町には双子サー  
クルがある。平日・未  
満児。

休日や年齢にとられ  
ないサークル

大垣市では、  
おしゃれママ、転入者  
ママ、障がいを持った  
子などの集まりがある。

揖斐川町支援センター  
では、ターゲットを絞  
っている。毎日やって  
いる。地区への出張も  
ある

時間にとられず  
開催すると多世代  
に話をきける。  
(開催時間により、  
参加できる層が決  
まってしまう)

畑・農業・子どもの  
悩み・昔の遊びなど  
テーマを絞った  
サークルがあるとい  
う

子育て支援センター  
譲ったり・譲られたり  
のシステム構築運  
営を

老人・子ども、それ  
ぞれが単独で行動。  
横に繋がるとうまく  
いくはず。

役場や議員さん  
とフランクに話す  
会があるといい

池女会のような  
集まりで年齢層  
幅広くしたい。

池女会のように  
フランクに話せる  
場がほしい

意見をいつでも  
言えるネット上の  
サイトがほしい

他自治体の取り  
組みが良く見え  
てしまう。池田  
町も同じように  
やっていますがPR  
が不足している  
のでは。

広報・PR  
カレンダーにイ  
ベント記載

ふるさと祭  
演歌、三輪車マ  
ンネリ化している

さくらまつり  
イベントのパンチ  
がない

イベントなど開  
催するときにア  
イデアを募り、  
町が実現のお  
手伝いをする

企画する上で、そ  
れが日常となり自  
然に交流できるよ  
うになるのが理想

「民」の部分を含  
みに出せるサイトの  
運営

マニアックなイ  
ベントは町外から  
呼び込めそう

移住した人と昔か  
らいる人の交流イ  
ベントなど

B1グランプリ

アニメ

野外コンサート

揖斐川町ワンピク  
3年間町から補助をもら  
って開催。今年独立して開催。

春日村  
名古屋から人を呼んで田  
植えやお茶刈りなどする。

春日村  
オーガニックにこだわり。  
移住してくる人がいる。

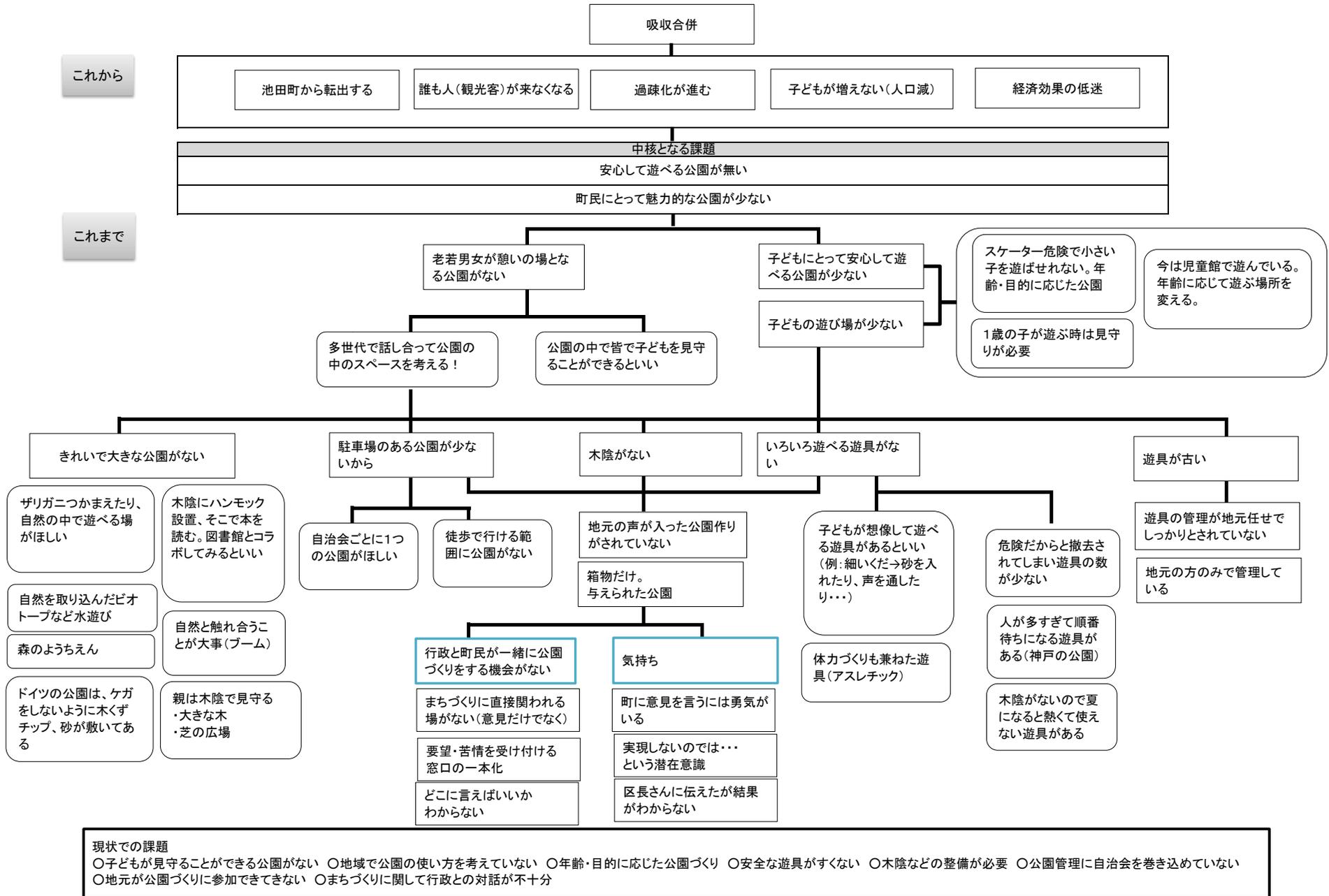
オリジナルのイベントが  
あれば行くはず

地区間の垣根を飛び越えた  
イベントできないか

年間のイベントマップ  
を作成する。  
行事の見える化

現状での課題

○多様なお客さんに対応できる飲食業などが少ない ○池田町オリジナルのイベントが少ない ○様々なイベント開催に関して住民との対話不足 ○若者間の交流が弱い ○幅広い施設の連携 ○幅広いテーマでのサークル・集まりの必要性 ○幅広い施設の連携 ○幅広いテーマでのサークル・集まりの必要性



その他の意見

【育児と仕事の両立が大変】

日曜日に児童館がやっていない

学童に預けられない

朝の忙しい時間にゴミ当番がある

モラルが低い

隣の中国人がうざい

興文中を舞台にした漫画がある(PR方法のひとつ)

お年寄りの運転がこわい

道幅が狭くて自転車が危ない

【子どもが心配】

耳鼻科がない

子どもがゲームをやりすぎる

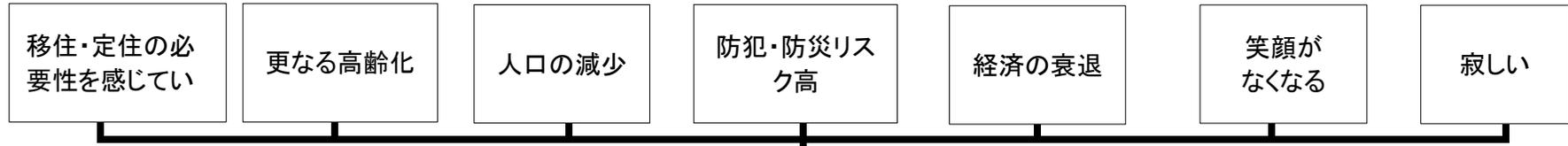
小麦の農薬散布

子どもが危ない(不登校の子が多い)

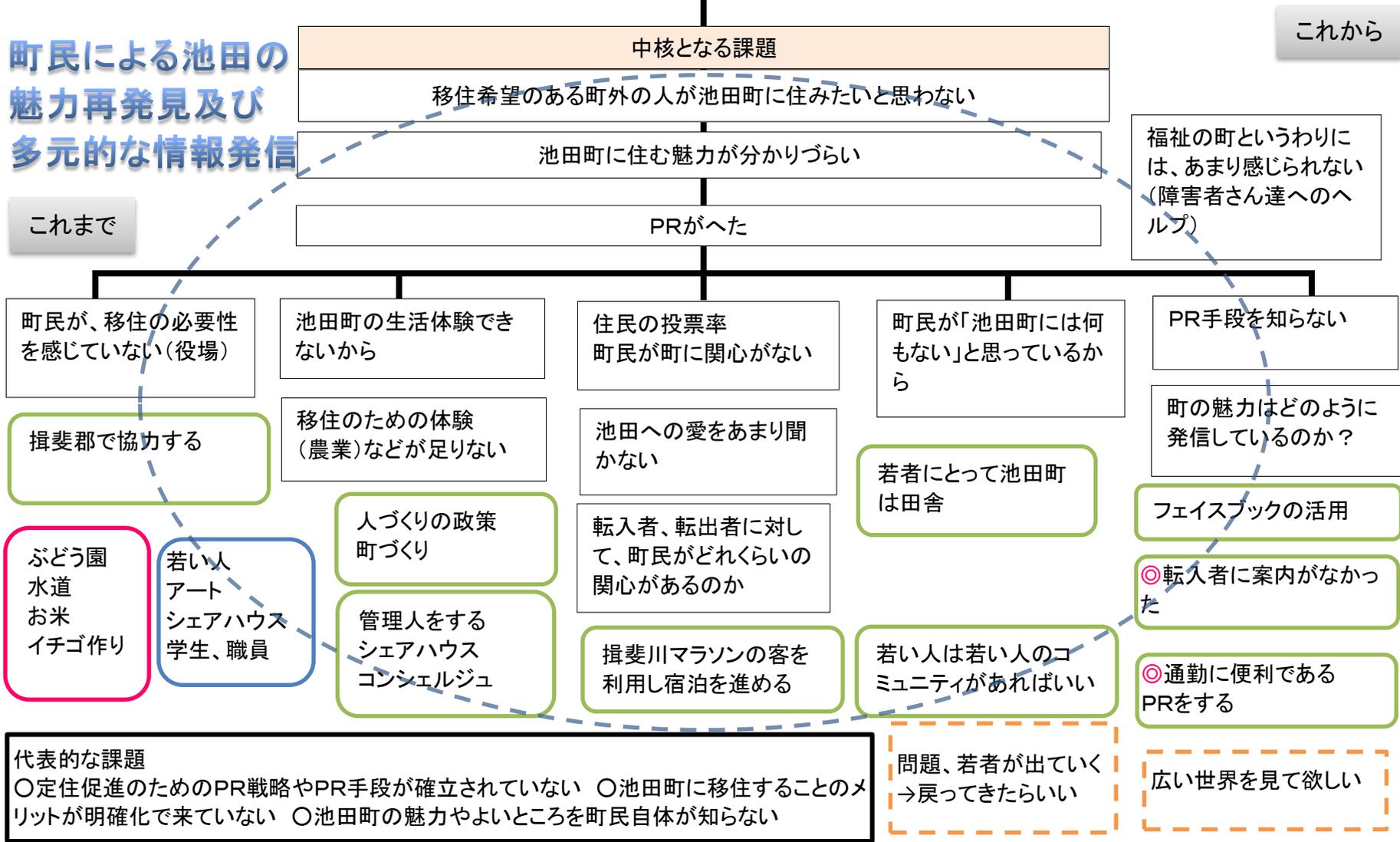
教育水準が低い

課題シート

(池田町アイデア工房会議)



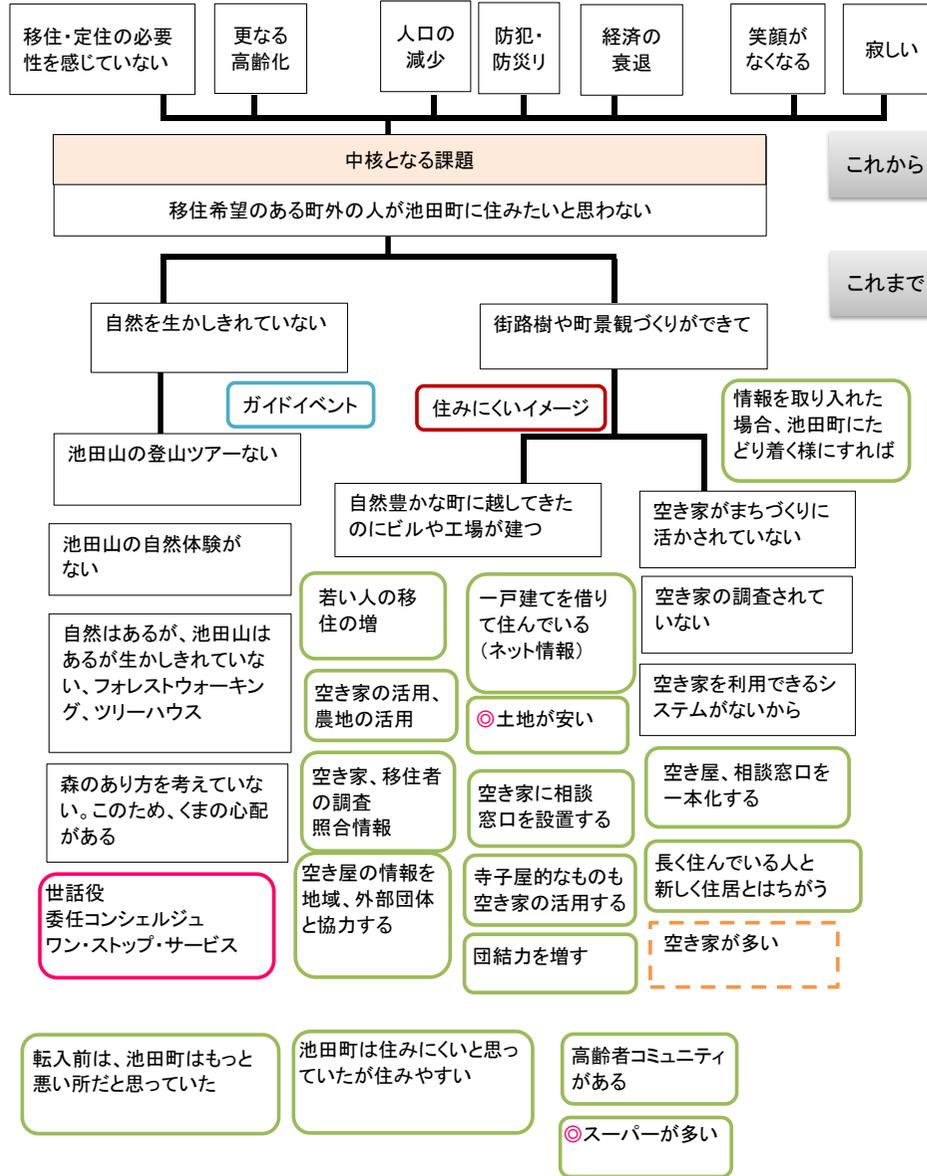
**町民による池田の魅力再発見及び多元的な情報発信**



**代表的な課題**  
 ○定住促進のためのPR戦略やPR手段が確立されていない ○池田町に移住することのメリットが明確化で来ていない ○池田町の魅力やよいところを町民自体が知らない

問題、若者が出ていく →戻ってきたい

広い世界を見て欲しい



その他の意見

新しい家が建っている

核家族化

泊まる場所がない

実態把握不足

良い 目指す

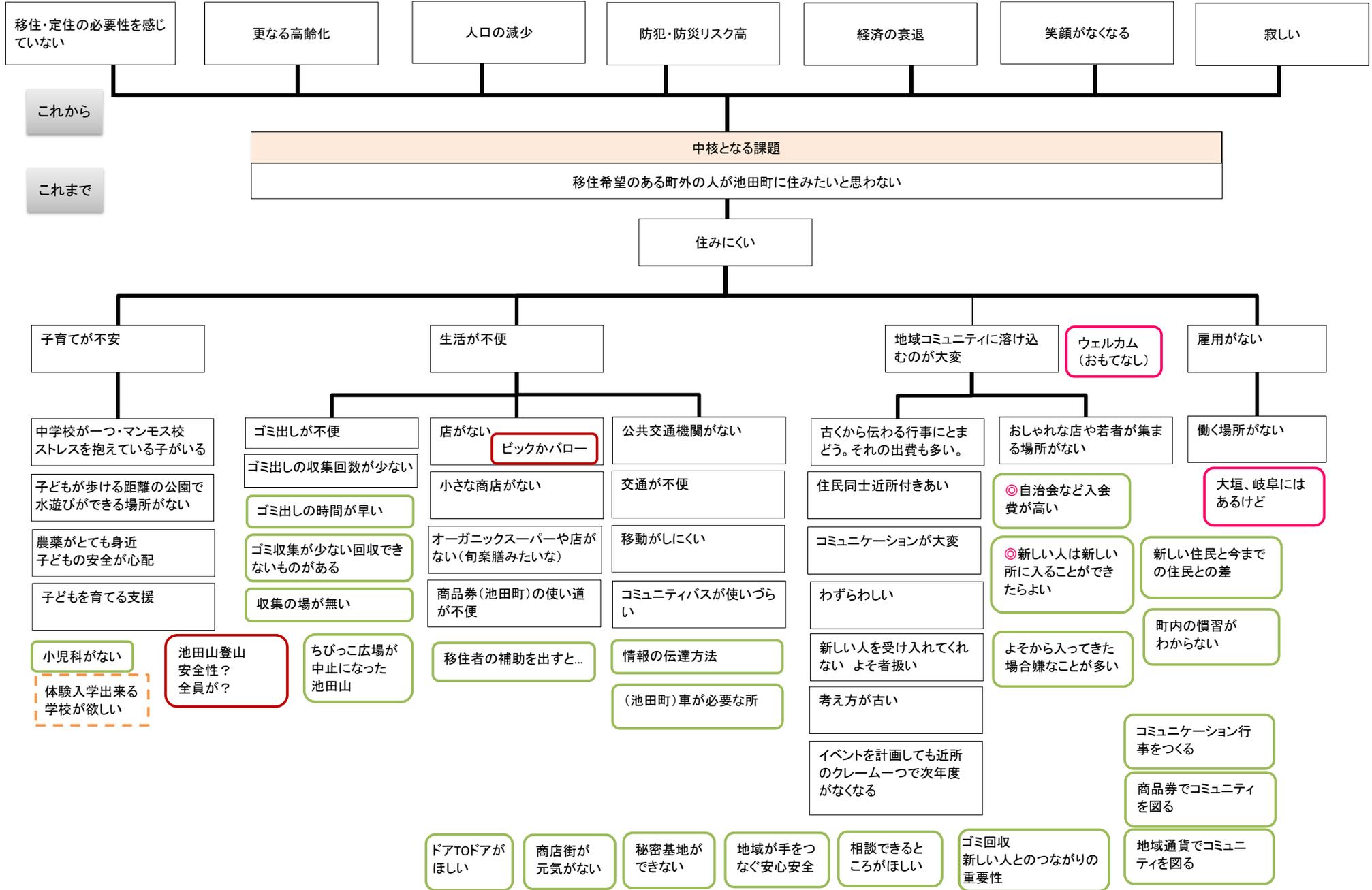
スーパーなど生活に必要なものが近くにある

元気な高齢者が多い 特に女性

安心して歳が重ねられる

働く場所、雇用問題の検討

代表的な課題  
 ○池田山を活用した活動がされていない ○景観やまちづくりの方針や進め方が統一されていない



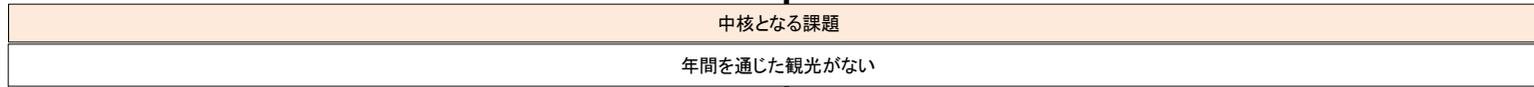
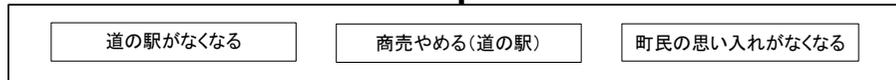
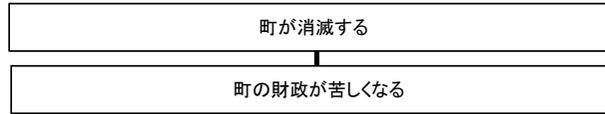
代表的な課題

○子育て支援が不十分だと町民には思われている ○子育てするのに十分な医療体制が整っていない ○ゴミ出しが負担になっている人もいる ○ニーズを満たせる商店が少ない ○移動や交通面で不便である  
○自治会などの入会費が高い ○新住民を受け入れるのに地域がなれていない、苦手としている

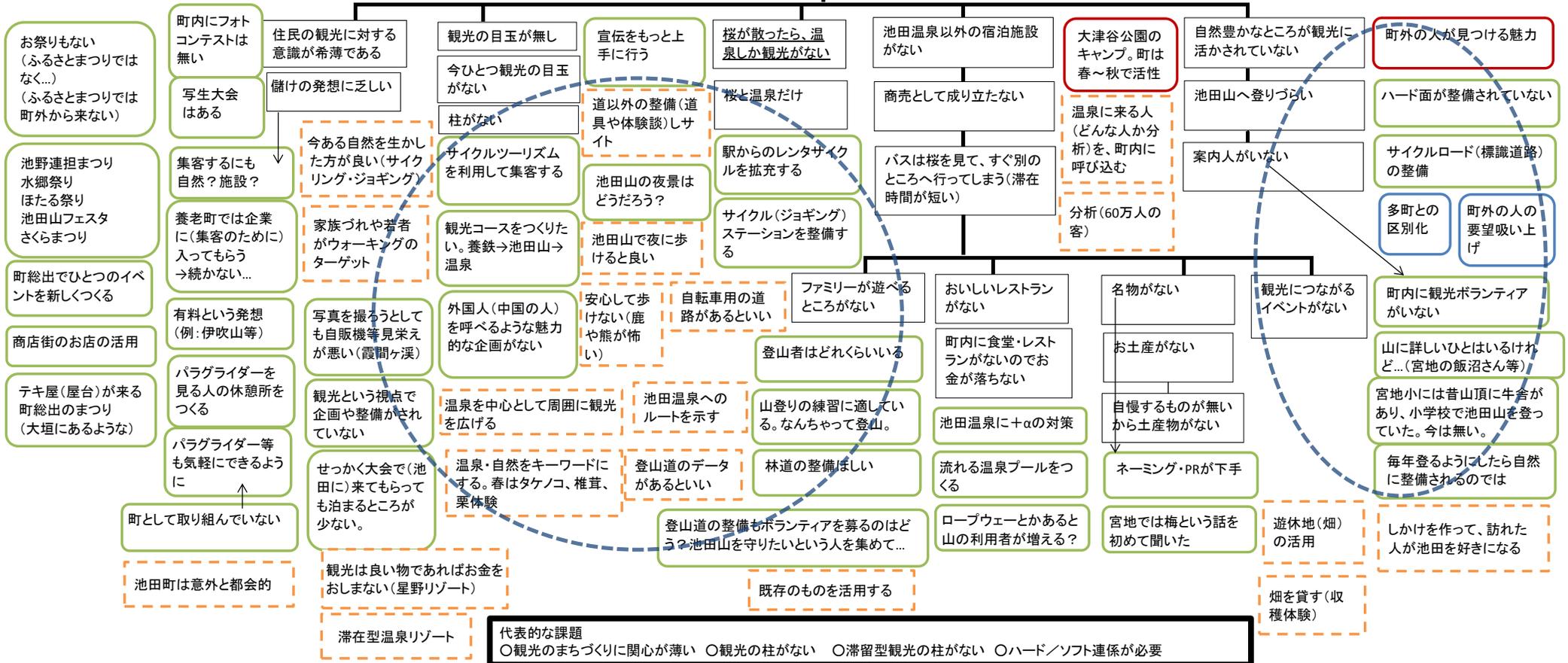
これから

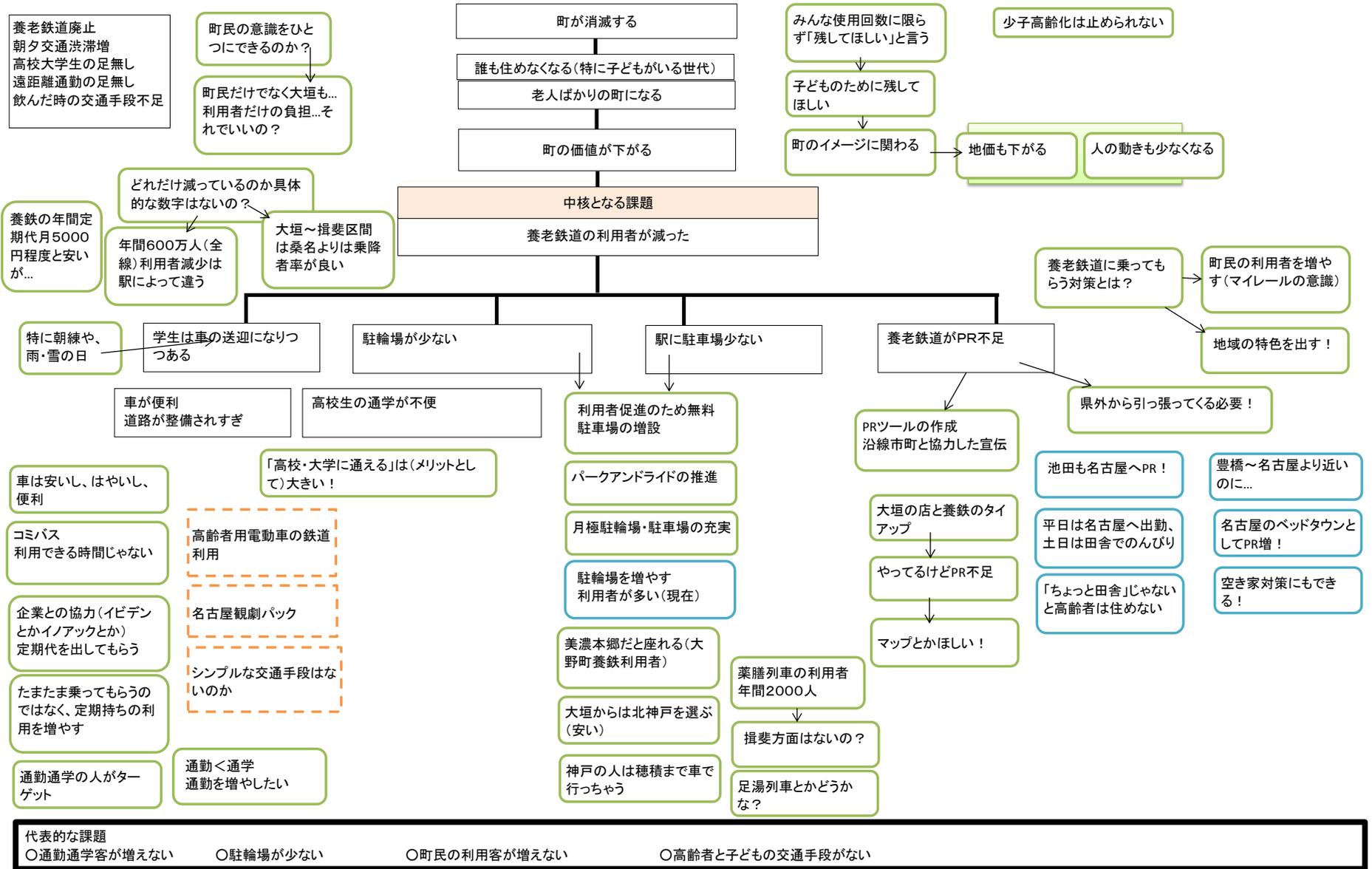
その他の意見

# 池田山を活用した観光ツアーの実施

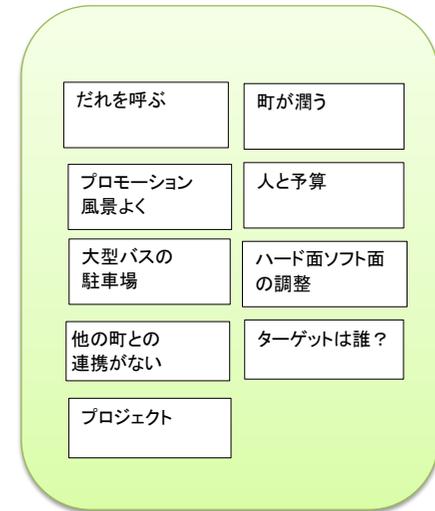
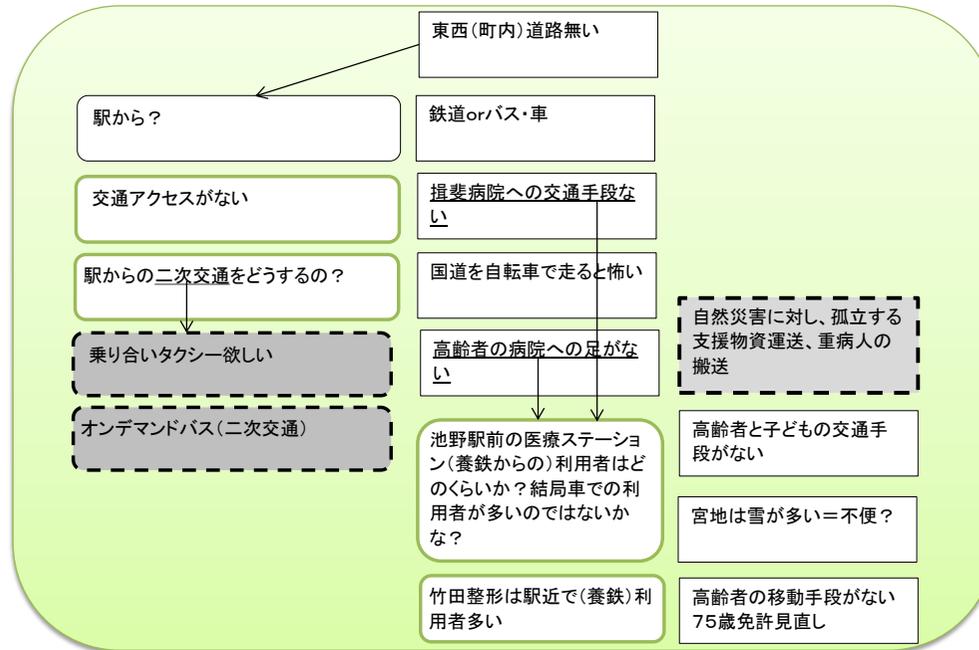


これまで

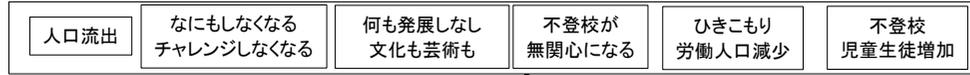




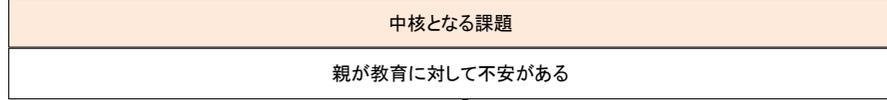
その他の意見



里山(身近)の連携、損斐川町と



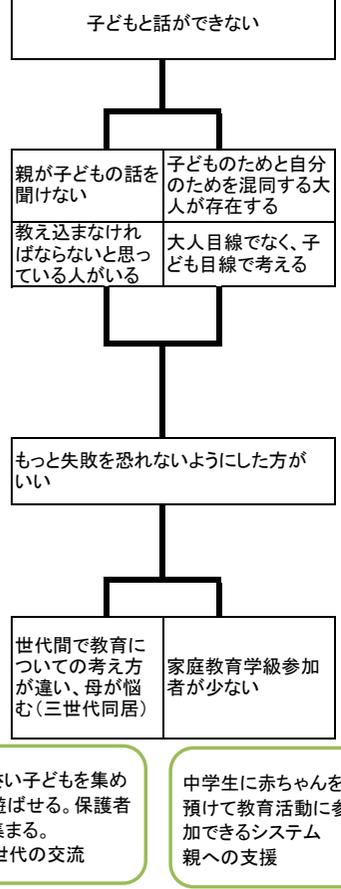
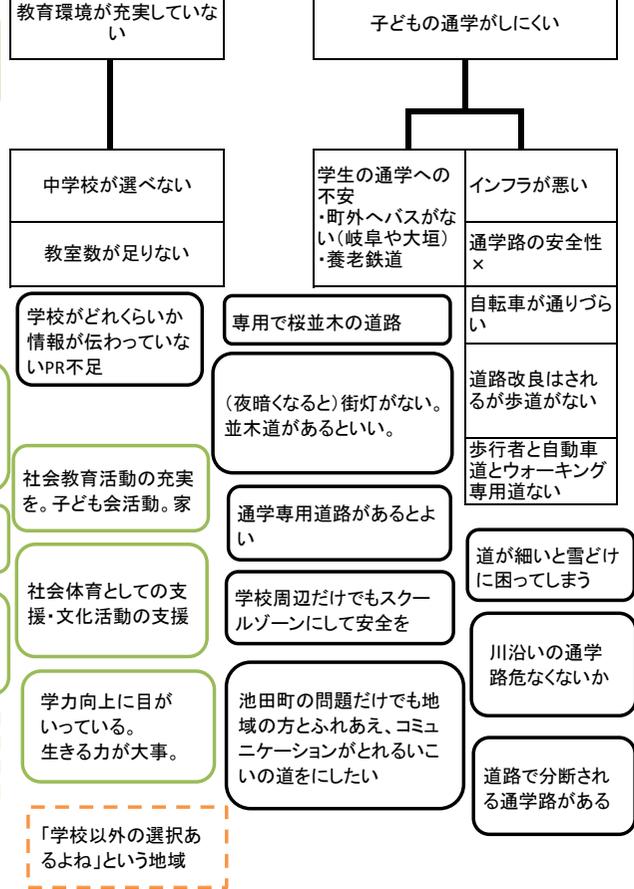
これから



教育関係の課題をいれ  
ては

これまで

- 子どもの貧困  
経済的な理由で  
できないこと
- 部活動の制限  
母子家庭への  
支援
- 特別支援教室が  
全部の学校に無い
- (中学)ジュニアス  
ポーツクラブの充  
実。指導者不足、  
部活動への不安。
- ジュニアリーダーの  
育成
- 親に危機意識が  
無い  
活動へ参加しない
- フリースクールより  
幅の広い学校、  
広い年代の場所



その他の意見

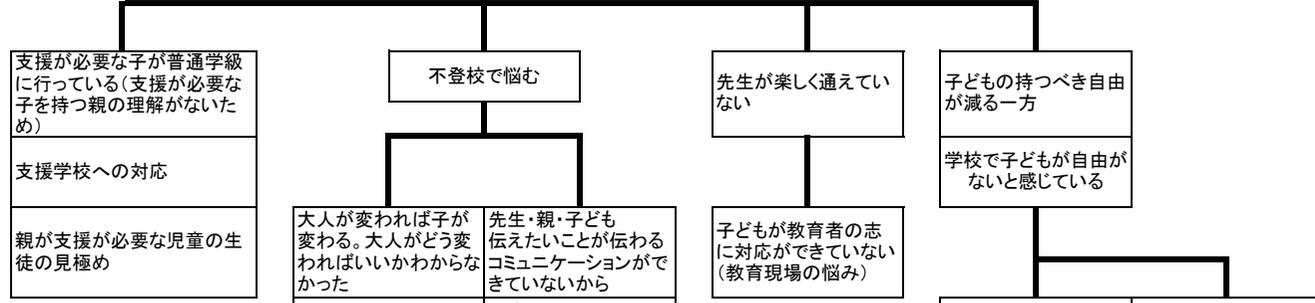
- 地域の楽しみがない
- 家族で楽しめる(過ごす)  
場所・時間
- スポーツの出来る場所は充実  
している?
- 社会教育施設を利用したいけ  
ど、利用しない、しづらい
- 施設の使い方
- 行政サービスの体制がわから  
ない
- S47年～S50年代の施設(公民  
館)が多く実情にあっていない  
階段、お年寄り・会議室
- 地区公民館が古くて狭い
- 体育館  
利用方法がわからない
- 図書館の利用(立て直し)  
コミュニケーションの場
- 公園が少ない

地域にある空き家を利用  
し、広い世代が集える場  
所

代表的な課題  
 ○学校環境が整っていない ○部活動やクラブ活動の運営が厳しい ○学校の活動などの情報が伝わっていない ○通学路の安全性が確保されていない ○子どもと親の間のコミュニケーションの取り方、相互理解がうまくいっていない ○子どもが自由に伸び伸び育つことが難しい



生きがいなくなる      利用者が少なくなる



- その他の意見
- 学校行事の家族参加行事は楽しいものなのか?
  - 教育者・教育を受ける側・受けた卒業生でディベート
  - 子どもが素直に育つか?
  - ルールに対するコンセンサス
  - 個性を伸ばす教育をしてほしい
  - 学校は楽しいのかな?
  - 親より帰宅時間が早いのか?
  - 教育を受ける側の意見は?

- 統計に入る子、数字に出ない子、現状把握が...
- 給食の時間だけでも行くこと
- 学校へ行かねばという考え方が根付いている
- 「学校へは行くべき」そのことにこだわる。学校への報告や新聞関係でイメージ下げる。
- 集団行動に重きを置いている学校ルールが厳しい
- 周りの目があり生徒への関わりの中で傷つけることがある
- 学校を休むと高校に行けないと考える親がいる
- 不登校の定義は1ヶ月以上の欠席
- 中学で、途中早退ができないルール。自由なルールをお願いしたい。
- ひとりひとり何をしたいかを把握する。外側から変えるのではなく。
- 不登校の子が過ごしやすい環境作り。柔軟な対応を求める。
- 子ども目線で子どもが相談できる場所
- 不登校への理解が無い
- 不登校で学力とか不安が。今となると貴重な時。

- 子どもの心が読めない
- 親が気軽に相談でき、困っていることが解決できる所がない
- 親の会とか悩みを話せる場所。いい親の会がなかった。
- 不登校としてのレッテルを貼らない池田町になってほしい。
- フリースクールとか親子で入れる施設があるといい
- 受け入れ場所として池田高校を考えてもらえたら
- ボランティアで勉強見てもらえるシステム。学校ではないところで。

- 子どもが考えるシステムを考える
- 子ども内申書を気にした行動
- 禁止よりどうしたらよいかを考えさせてほしい
- 国語の時間も道德の時間もあるのにうまくいかないコミュニケーション
- 顔色をうかがった生活をする
- 多忙な教職事務職の増員
- 先生の苦勞 いるんな対応に追われる

- 引きこもりになる前に何か手立てを
- 地域の理解

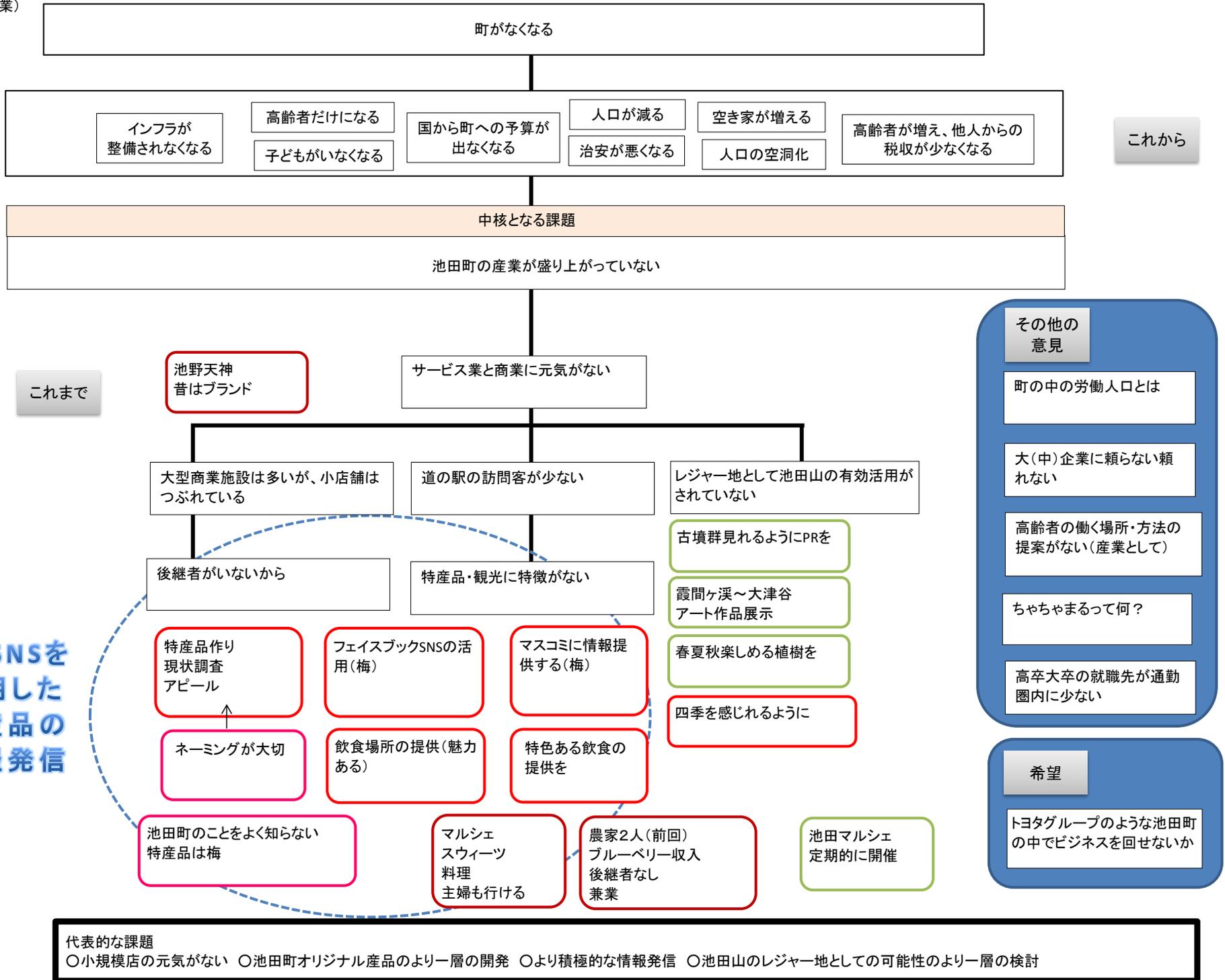
- 個々への対応を
- まちづくりのなかで高校生の関わりとボランティアでの活用
- 空き家を利用したフリースクール
- 相談を受け入れられる施設、もっと広い意味
- 学びの家寺子屋

- 大人が何をしているのかわえづらい
- 自分がどうなりたいかという教育。職業とかでなく。
- どうなりたいかを考える。ワーク
- 学校というくりからもっと広い考え方が。その子の成長や、自立重視で。
- 全員拳手というルールはいかがなものか
- 子どもに段階的に伝えていくシステム。小→中→高へと成長によって教える
- 学校という狭い中から地域の中へ広げるようなこと
- 子どもが夢を持ってなくなっている。

職業体験・キャリア教育を通じて、児童生徒の郷土愛を育む

代表的な課題  
 ○特別支援が必要な子どもへの理解が進まない    ○不登校児の気持ちやニーズが把握できていない    ○不登校児への理解が進まない    ○不登校であることを受け止められることが難しい    ○先生の負荷が多く、子どもに対応できる時間が確保できない    ○子どもに行動・考える自由が十分に与えられていない





町がなくなる

これから



中核となる課題  
池田町の産業が盛り上がっていない

町として産業各分野の具体的な方針がみえない

池田町のこれまでのメイン産業がわからない  
町を代表する産業はお茶がわからない

これまで

雇用があるのに(町内に)  
福祉産業への雇用の充実を

魅力のある企業の誘致を

町内で働く人少ない

地方創生関係研修への職員参加を

町内で働く場所が少ない

雇用を生む産業が少ない

求人広告を広報の掲載を

子ども達が池田町で就職しない

企業に対して定期的な回り情報収集を

進出撤退の理由を明確にする

産業誘致が停滞している

雇用を生まない会社を誘致した

働く職場がどこにあるのかPRが少なくわからない

中高生の思いを聞いていない

企業誘致課設置

企業誘致に向けたPRが少ない

農業振興地域がある

町内の企業が町に満足しているのかわからない

土地開発公社の土地が活かされていない

企業誘致政策のアピールを

公社土地看板設置を

情報を収集する(してもらおう)

農業法人化の促進兼情報提供を

わからないことを気軽に聞けることが大切

誘致企業の温さ現状の情報提供を

土地公社の保有地有効活用する

上級官庁へのアピールを

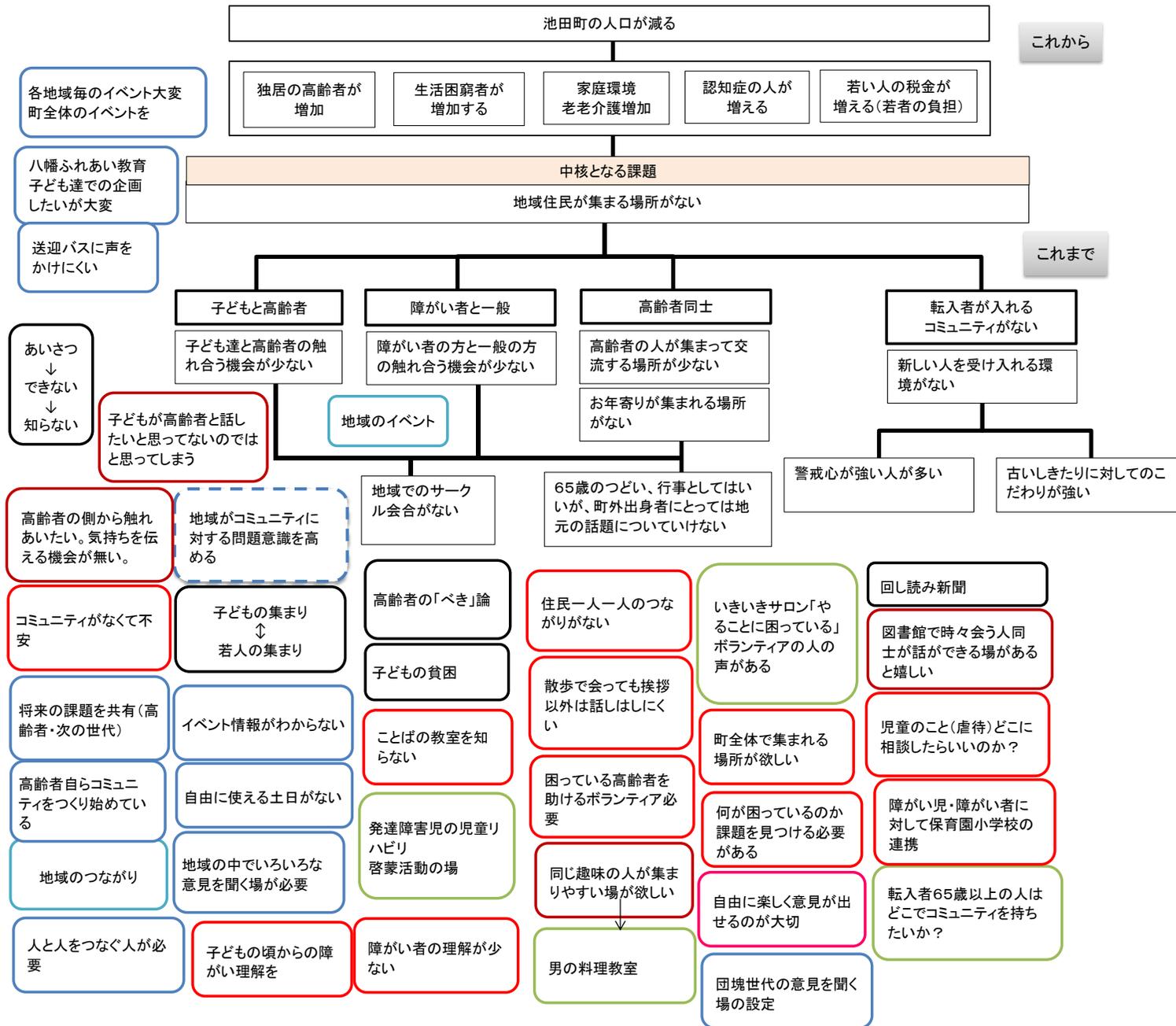
金融関係者(退職したばかり融資担当)を囑託で採用する

インフラ整備人の育成を!

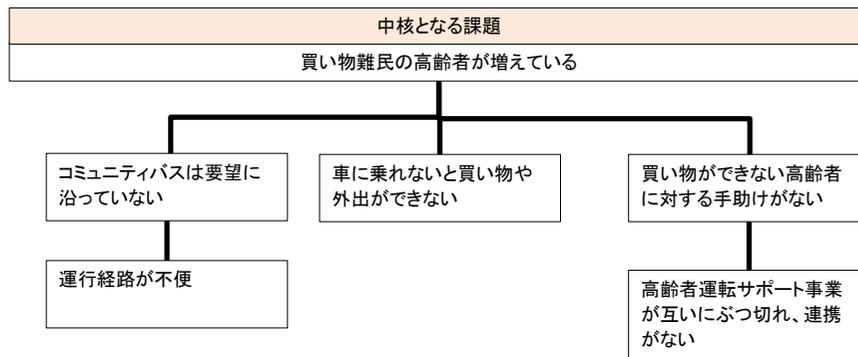
人の奪い合い人が来ないから給料上げる

### 企業誘致による地域の活性化

代表的な課題  
 ○企業に魅力的なまちづくりが出来てない ○積極的な企業誘致ができていない ○町内企業の魅力が発信できていない ○地元中高生とのつながりが弱い



**代表的な課題**  
 ○高齢者と子どもと一緒に活動するイベントや地域活動が少ない。 ○障がい者と一般の方が一緒に活動するイベントや地域活動が少ない ○高齢者同士で活動するイベントや地域活動が少ない



目的地までの時間短縮

車への依存を減らす

高齢者限定になりすぎ

ルーズバスを走らせたらどうか

バレ(車)で野菜・雑貨を売りに行く業者をつくる

無年金者の生活が大変

町の相談おばさん(コンシェルジュ)をつくったらどうか

コミュニティバスの乗り方をサロンで行う必要がある

コミバスが一方通行。行き帰りで半日かかる。

買い物ボランティア気軽に！！

福祉タクシー

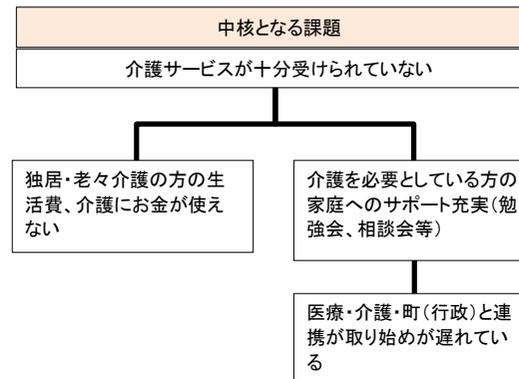
関係者の意見が届かない

空き家コンシェルジュ必要

コーディネーターの講習会・話し合いの場が欲しい

密集地にはバス停が欲しい

代表的な課題  
○コミュニティバスが使いづらい



代表的な課題  
○医療・介護・町(行政)と連携が取り始めが遅れている

その他の意見

高齢者の医療・福祉・役場の連携した勉強会がない  
シルバーの草取り、シルバー人材センターのメニューがわからない

健康保険料を滞納して困っている人はいないか？  
年金が少なく、貯金がどんどん減って心配

空き家の処分に困っている人はいないか？

働くお母さんへの相談会

連携 行政と民間ない  
行政に声が届いていない  
地域をあげてボランティアに取り組みやすい仕組み  
民生委員等サポートしてくれる人を知らない

親の収入と子どもの能力(スポーツ等)、比例してきている  
池田には気軽にスポーツできる空間が少ない  
スポーツ活動の一本化ができていない  
スポーツの企画をするが、いかに定着させるかの取り組みが必要。追跡調査が必要。民間へのバトンタッチ。

福祉の町 具体性に乏しい  
生活困窮の人、福祉の町、スポーツの町、というけれど目標値がない

充分、栄養・食事が摂れない子どもがいる  
幼児に対し、サービスは充実できないか。地域の協力(連携)は得られないか  
子ども達への福祉への関心を高めるための教育

生活保護が受けられなくて困っている人がいないか？  
障害者手帳が使えず困っている人はいないか？  
体の調子が悪いのに受診できてない人はいないか？

希望

老後、楽しく過ごしたい  
人が集まれば問題の解決になる  
他市町村の65歳以上の方が暮らしたくなる町づくり  
田・畑・池田山・池田温泉を活用した町活性化→高齢者福祉の補助金に  
地域全体で高齢者の見守りをする体制を整備したい

家族(子どもなど)に勝手にお金を使われる認知症の  
認知症の高齢者が言うことを聞いてくれず困っている  
中高年の息子が働いていなくて将来を心配している  
ひきこもって困っている人がいるのか？  
世間体を気にする